



資料 8

アプリ配車の普及の影響 今後の検討課題

今後の検討課題について（たたき台）

I. 利用者の安全・安心の観点

- I－1 輸送の安全に関する責任は誰がどのように担うべきか。
- I－2 運送サービスの内容に関する責任は誰がどのように担うべきか。
- I－3 それらを踏まえ、道路運送法や旅行業法の適用の考え方はどのように整理すべきか。
- I－4 運賃とアプリ配車の対価をめぐる精算も含め、タクシー事業者とアプリ事業者の間ではどのような契約が締結されることが必要ないし望ましいと考えられるか。

II. 公正競争の確保の観点

- II－1 参加する事業者や運転者は配車の割り当てにおいて公平に取り扱われるべきではないか。
- II－2 その一方で、過去の利用者によるコメントや評価に基づいて配車時に利用者が特定の事業者や運転者を指定することを認める手法も想定され、運転者や事業者によるサービス向上の取り組みを促進する効果も見込まれる。そのような手法について、II－1との関係ではどのように考えるべきか。
- II－3 「表示のバイアス（display bias）」の問題が発生するおそれはないか。制度面などで何らかの予防的措置は必要か。

III. 普及の加速化促進の観点

- III－1 幅広い中小事業者や個人事業者が活用できるようにするためには、どのような対策が有効と考えられるか。
- III－2 タク特法に基づく乗車禁止地区への配車の依頼については、どのような取り扱いが適切と考えられるか。